

# 新型コロナウイルス感染症の患者受入病床を新たに確保しました

新型コロナウイルス感染症の患者受入病床を新たに確保しました。長野県における確保病床数は 557 床となります。

## 1 病床確保の趣旨

新型コロナウイルス感染症の新規陽性者数が高い水準で続く中、入院医療に関し、通常医療との両立を図りながら最大限の患者受入病床を確保する。

## 2 確保内容

患者受入病床を 26 床確保（確保病床数は 531 床から 557 床に増床※）

※松本市立病院が通常医療対応のため 6 床減少

## 3 病床の増減状況

圏域	病 院 名	今回の確保病床数	備 考
佐 久	軽井沢病院	中・軽症者用 1 床	現行 2 床→3 床
上伊那	辰野病院	中・軽症者用 4 床	新規
南信州	輝山会記念病院	中・軽症者用 4 床	新規
松 本	松本協立病院	中・軽症者用 1 床	現行 3 床→4 床
	松本市立病院	中・軽症者用 △6 床	現行 43 床→37 床
長 野	県立信州医療センター	中・軽症者用 20 床	現行 23 床→43 床
	山田記念朝日病院	中・軽症者用 2 床	現行 2 床→4 床
合 計		26 床	

## 4 その他

12月19日20時現在の算定から確保病床使用率の分母を557床に変更します。

信州版「新たな日常のすゝめ」



健康福祉部感染症対策課

(課長) 大日方 隆 (担当) 宮下 豊

電 話 026-232-0111 (代表) 内線 2592

026-235-7336 (直通)

F A X 026-235-7334

E-mail kansen@pref.nagano.lg.jp